



地方独立行政法人
奈良県立病院機構
奈良県西和医療センター
院長 横山和弘

奈良県西和医療センター情報誌「ファミリー～みむろ～」第7号をお届けします。まず、平成29年10月28日（土）にふれあい祭りが盛大に行われましたことを御報告させていただきます。とくにロビーコンサートとして息の合ったハンドベル「ピアチューレ」、独特な音色の大和ハーブ（井藤和美さん）、さらにはやわらぎウィンドハーモニー木管五重奏は文字通り聴衆者の心をなごませていただき有難うございました。その他いくつかのイベントに地域住民の皆さん、患者さんやその御家族の方々とのふれあいを深めるとともに、健康に対する意識の向上があったものと思います。

さて今回の診療科紹介は、2017年7月に開設された消化器がん低侵襲治療

センターです。当院が技術面で誇る消化器内科医6人、消化器外科医6人が協力し、消化器がんの低侵襲治療を目指し、内視鏡手術（内科的手術）、腹腔鏡手術（外科的手術）を駆使しているのが最大の特徴です。そして病気の話はこれに関連した胃がんがテーマです。胃がんの原因、症状・予防に関しわかりやすく説明されています。そして患者さんの病態に合わせ、低侵襲治療が多く行われるようになってきています。そのあと栄養サポートチーム（NST）の活動、適塩生活のススメ、DMAT（災害派遣医療チーム）の活動が報告されています。

このファミリー～みむろ～の情報が少しでも地域住民の皆様方の健康に貢献できればと願っております。

ふれあい祭りを開催しました。

10月28日（土）にふれあい祭りを開催しました。今年のロビーコンサートは、地域の皆さんに出演していただくことができました。

また小雨が降る中、子どもコーナーにも多くの子どもたちが参加してくれました。綿あめやスーパーボールすくいなどで楽しんでもらえたと思います。バザーやリラクゼーションなどとともに、次回も病院を身近に感じてもらえる楽しいイベントを企画できるように頑張ります！

